

平成28年度 指定管理者評価結果票

所 管 課	健康福祉部 障害福祉課
評価対象期間	H28.4.1 ~ H29.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	岐阜県立サニーヒルズみずなみ	
	所在地	瑞浪市陶町猿爪657-34	
指定管理者	名 称	社会福祉法人岐阜県福祉事業団	
	構 成 員	-	
	所在地	岐阜市下奈良2-1-1	
	指定期間	H28.4.1	~
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)(以下「障害者総合支援法」という。)第5条第11項の規定により、身体障害者につき施設入所支援を行うとともに、施設入所支援以外の施設障害福祉サービスを行う業務。 ・障害者総合支援法第5条第8項に規定する短期入所(精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第5条に規定する精神障害者に係るものを除く。)を行う業務。 ・施設の管理に関すること。 ・その他仕様書に定めること。 		

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
H26	1,789
H27	1,730
H28	1,803

3 平成28年度の収支状況

(単位:千円)

収 入 計	279,735
利用料金	277,906
指定管理料	0
そ の 他	1,829
支 出 計	259,172
人 件 費	192,507
施設管理費	16,241
そ の 他	50,424
差 引	20,563
納 付 金	-

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・危機管理に関しては従来の延長線上のままであり、これでは新しい事態に対処できない。新しい取り組みが必要。	・相模原の事件を踏まえて、県から防犯用品が配備され、使用方法の研修及び訓練を実施した。また、防犯体制強化のため「施設の警備体制マニュアル」を改訂した。地域の災害訓練にも参加した。近隣の交番より施設内をパトカーで適時巡回をしてもらっている。
・障がい者の高齢化・重度化は今後も続く。そういった方の情報キャッチをし、地域の福祉の要望に応じていてもらいたいと思う。	・入所待機者等のニーズについての情報を更新し事業団内の他施設と情報共有に努めました。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・重度化、多様化する利用者のニーズに応えるべく、人材確保に努めている。今後も引き続き努めていただきたい。 ・個別支援計画は本人が目的的に生きていくように、実現できていく様、支援体制を構築されたい。 ・個別支援計画・自治会やフロア会議等の苦情および要望について、各職種で連携を図り情報を共有して楽しく生活していく支援ができたことは評価できる。
設置目的の充足状況	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・相談等から、短期入所3名、日中一時支援2名の利用に繋げることができ、地域のニーズに応えている。 ・広報について：パンフレット発行の目的は何か。実習生、地域住民に配布したとのことであるが、真に当施設の機能を必要としている当事者に届いているか検証が必要である。
公共性の確保の状況	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の拠点として、地域の障がい者の実態把握に努めている。また、地域関係機関との連携交流などの努力をしており、一定の役割を担っている。 ・職員のストレス等、いつでも話しやすい職場の雰囲気と窓口を常にオープンにしておくこと。倫理面、障がい者観を見つめなおす機会の景況を望みたい。
経営状況	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・適正に行われている。
派生的効果	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域からの重症心身障がい者の受け入れで新規3名増えた。日中一時支援では、医療的ケアが必要な利用者も受け入れ、地域のニーズに応えているのは評価できる。 ・入浴ニーズについて：本当にニーズはないのか。ニーズを把握しきれていないのではないのか。在宅の人の実態はどうなのか、正確な調査を行なう必要があるのではないのか。

<評価基準>

5	定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のサービスに対するニーズに対応するため、専門的な資格を職員が取得するなどの取り組みを実施している。 ・地域における障がい福祉施設として、地域のニーズを把握して関係機関と連携することができている。 ・一部サービスについてはニーズの把握のための取り組みが必要。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する